

# J Aバンク富山における 地域密着型金融の取組状況について (平成29年度)

平成31年3月

農林中央金庫 富山支店

JAバンク富山（富山県下15JAと農林中央金庫富山支店）では、農業と地域社会に貢献するため、JAバンク富山中期戦略に基づき、地域密着型金融の推進に取り組んでおります。

平成29年度の地域密着型金融の取組状況について、取りまとめましたので、ご報告いたします。

# 目次

- 1 農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援  
（JAバンク富山の農業メインバンク機能強化への取組み）… P. 4
- 2 担い手の経営のライフサイクルに応じた支援 … P. 11
- 3 経営の将来性を見極める融資手法をはじめ、担い手に  
適した資金供給手法の提供 … P. 17
- 4 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な  
農山漁村等地域育成への貢献 … P. 20

# 1 農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援（JAバンク富山の農業メインバンク機能強化への取組み）

## 1-1 農業融資商品の適切な提供・開発

- JAバンク富山は、各種プロパー農業資金を提供するとともに、農業近代化資金や日本政策金融公庫資金の取扱いを通じて、農業者の農業経営と生活をサポートしています。
- 平成30年3月末時点のJAバンク富山の農業関係資金残高は<sup>(注1)</sup> **約84億円**、日本政策金融公庫等の受託貸付金残高は<sup>(注2)</sup> **約24億円**取り扱っています。

(注1) 農業者および農業関連団体等に対する貸出金であり、農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に関係する事業に必要な資金等が該当します。

(注2) JAバンク富山が農業者の窓口となり、日本政策金融公庫などの貸付金の受託取扱いを行っています。  
受託貸付金残高には、JA転貸分を含みます。

【営農類型別農業資金残高】 (注1) (単位:百万円)

営農類型	平成30年3月末
農業経営 (注4)	6,086
うち穀作	2,635
うち野菜・園芸	113
うち果樹・樹園農業	76
うち工芸作物	-
うち養豚・肉牛・酪農	162
うち養鶏・鶏卵	254
うち養蚕	-
うちその他農業 (注2)	2,847
農業関連団体等 (注3)	2,351
合 計 (注4)	8,437

(注1) 農業関係の貸出金とは、農業者、農業法人および農業関連団体等に対する農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に関係する事業に必要な資金等が該当します。

(注2) その他農業には、複合経営で主たる業種が明確に位置づけられない者、農業サービス業、農業所得が従となる農業者等が含まれています。

(注3) 農業関連団体等には、JAや全農とその子会社等が含まれています。

(注4) 合計と小計の不一致は四捨五入によるもの。

### 【資金種類別農業資金残高】

(単位:百万円)

種 類	平成30年3月末
プロパー農業資金 (注1)	6,420
農業制度資金(※) (注2)	2,017
うち農業近代化資金	1,585
うちその他制度資金 (注3)	432
合 計	8,437

※農業制度資金残高については百万円以下を四捨五入して記載しております。

(注1) プロパー農業資金とは、JAバンク富山原資の資金を融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。

(注2) 農業制度資金には、①地方公共団体が直接的または間接的に融資するもの、②地方公共団体が利子補給等を行うことでJAバンク富山が低利で融資するもの、③日本政策金融公庫が融資するものがあり、ここでは①および③の転貸資金と②を対象としています。

(注3) その他制度資金には、農業経営改善促進資金(新スーパーS資金)や農業経営負担軽減支援資金などが該当します。

### 【農業資金の受託貸付金残高】

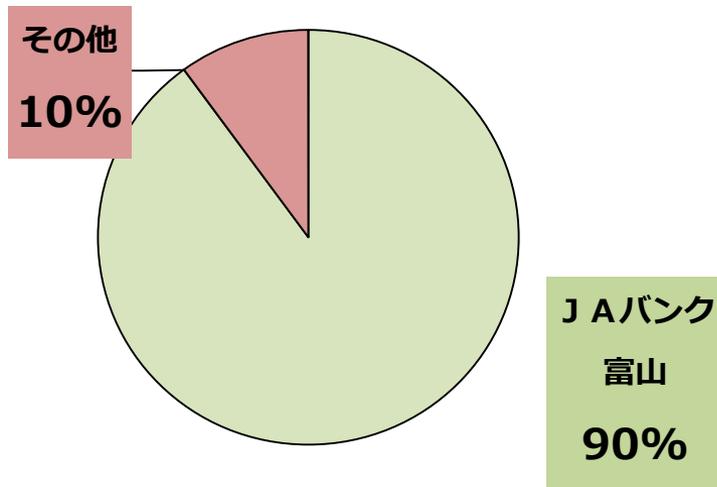
(単位:百万円)

種 類	平成30年3月末
日本政策金融公庫資金 (注4)	2,420
その他	0
合 計	2,420

(注4) JAバンク富山では、主にJAを窓口として、日本政策金融公庫資金の受託貸付金を取り扱っています。

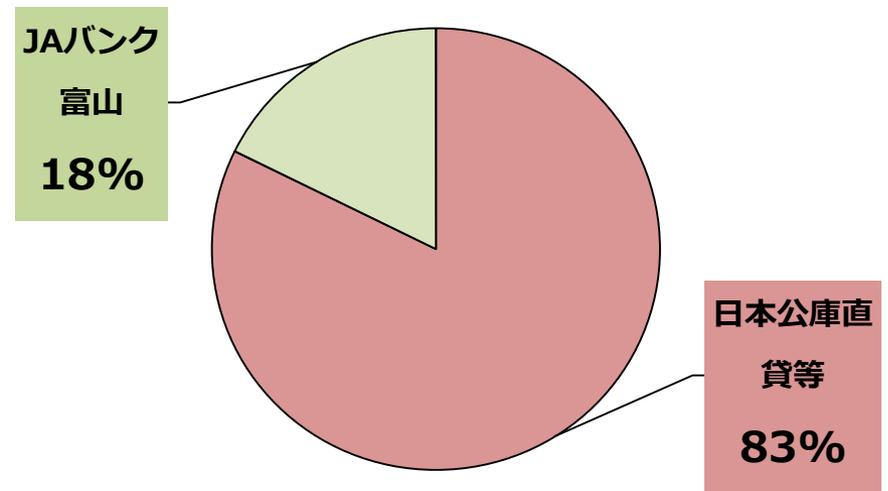
JAバンク富山は、農業近代化資金や日本政策金融公庫資金といった農業関係の制度資金を取り扱っています。特に農業近代化資金の取り扱いにおいてはトップシェアとなっています。

農業近代化資金 融資残高のシェア  
(平成29年12月末時点)



2017年12月末現在  
出所：富山県

日本政策金融公庫 農業資金残高のシェア  
(平成30年3月末時点)



2018年3月末現在  
出所：日本政策金融公庫 農林水産事業「業務統計年報」

## 1-2 担い手のニーズに応えるための体制整備

JAバンク富山では、地域の農業者との関係を強化・振興するための体制整備に取り組んでいます。

県内JAには、**29人の「担い手金融リーダー」**が設置されており、担当者とともに農業融資に関するご相談をお受けしたり、訪問・資金提案活動を実施しています。

農林中央金庫富山支店では、JAサポート指導機能、農業法人等への融資相談機能を担う「**農業金融センター**」を構築し、これらの機能の拡充、強化を実施しています。

## 1-3 JA内事業間連携の強化

JAバンク富山では、農業者の多様なニーズにJAをあげて応えていくため、これまで以上にJA内事業間連携の強化に取り組んでいます。

具体的取組事項
融資・営農及びTAC・農機具部門間にて、毎月1回の情報連携を図るミーティングを開催。
金融渉外と営農指導員の農業者への同行訪問による資金需資の確認。営農指導員会議に金融職員が出席のうえ、制度資金の説明を実施。
営農・融資・農機担当職員を対象に、農業資金に関する知識を習得するための研修会を実施。
農業資金の審査において、営農部門を合議先として財務分析を行い、連携・情報共有を実施。
情報交換シートを活用し、営農・信用部門で情報交換を実施。

## 2 担い手の経営のライフサイクルに応じた支援

## 2-1 新規就農者の支援

JAバンク富山では、新規就農者の経営をサポートするため、青年等就農資金を取り扱っています。

【平成29年度 新規就農者をサポートする資金の実績】（単位：件、百万円）

資金名	実行件数	実行金額	平成30年3月末残高
青年等就農資金(※)	11	30	71
就農支援資金	-	-	62
合計	11	30	133

※青年等就農資金とは、平成26年度に取扱いとなった公庫資金(就農支援資金は青年等就農資金取扱いにより廃止)。

平成22年度から、JAバンクアグリサポート事業の一環として、**新規就農応援事業**を実施。平成29年度は新規就農者11名に合計で2,200千円。新規就農希望者を受け入れた農業法人6先に合計で660千円の費用助成を実施しております。

## 2-2 農商工連携の推進

JAバンク富山では、農林水産業の事業力・収益力強化のため、商談会・ビジネスマッチングによる販路拡大支援等の農商工連携に取り組んでおり、「農業者と産業界の架け橋」として多様な機能を発揮しています。

【平成29年度 商談会開催状況】

商談会名	開催日	参加者・商談数・成約率	内容
平成29年度 北信越商談会	平成30年 1月23日	参加者 ・セラー 28団体 ・バイヤー 47団体  総商談数 260件  成約率 17.3%	主に北信越5県の農産物、海産物およびその加工品生産者、JA、JF（漁協）グループ等をセラーとし、地元および首都圏のスーパー、食品卸、ホテル、食品加工等様々な業態の方をバイヤーとして、予約型商談およびフリー商談による商談会を開催しました。 また、商談会にあわせ、商談会後のバイヤーへのアフターフォローをテーマとしたセミナーを実施し、多数のご参加をいただきました。



## 2-3 生産者と消費者をつなげる場の設置

富山県JAグループでは、生産者と消費者をつなげる交流イベントが開催され、好評を博しています。

### 【イベント等開催状況】

JA名	イベント名	開催日（年月日）	内容
J A アルプス	農産物直売所お盆セール	平成29年8月11日～12日	農産物直売所を通じて生産者と消費者をつなげていくために野菜と特設テント会場を設け切り花を中心に販売。
J A あおば	田植え体験ツアー	平成29年5月13日	コープ神戸で募集した親子を対象に田植え（手植え、田植機に乗車しての田植え）を体験してもらう
JA富山市	朝市（堀川・山室支所）	平成29年6月～11月	堀川・山室支所にて毎週土曜日開催
	直売所イベント	季節	夏祭りや、お彼岸、新米イベント等
J A なのはな	農協まつり	平成29年11月11日～12日	イベント等
	・朝市（5会場） ・夕市（1会場）	平成29年5月～11月 毎週開催	販売会等
J A いみず野	農業産業まつり	平成29年11月25日～26日	農産物の直売、農産物品評会等
	花の即売会	平成29年8月12日	お盆用切り花の即売会

## 【イベント等開催状況】

JA名	イベント名	開催日（年月日）	内容
JA高岡	お盆切り花大特売市	平成29年8月13日 ～14日	お盆の時期の消費者ニーズに応えるため、特設会場を設け切り花の特売を実施。
	2017たかおか食彩フェア	平成29年11月19日	市民に農業への理解を深めてもらうために農産物直売等を実施。
JA氷見市	棚田オーナー事業	平成29年5月27日	県内外のオーナー会員22組や、地元関係者が参加し、コシヒカリ苗の手植え作業を実施
	ハトムギオーナー事業	平成29年5月28日	オーナー24組が地元関係者ととも種まきを実施し、その後山菜料理等の振る舞いにより交流を深めた。
JAなんと	なんと酒米サミット	平成29年7月19日	酒米の実需者である酒造メーカー販売店と生産者の交流会を実施。
JAいなば	おおさかパルコープ親子田植え体験ツアー	平成29年5月20日 ～21日	消費者との農業体験（田植え体験、サツマイモ定植体験、宮嶋峡散策、バーベキュー、いわな掴み取り）
	(株)魚喜田植え体験	平成29年5月9日	取引会社との農業体験（田植え体験）
	(株)魚喜稲刈り体験	平成29年9月4日	取引会社との農業体験（稲刈り体験）
	おおさかパルコープ店舗担当者産地研修	平成29年8月29日	取引会社との農業体験（稲刈り体験・施設見学）
	おおさかパルコープ協同購入担当者産地研修	平成29年9月8日 ～9日	取引会社との農業体験（稲刈り体験・施設見学）
	おおさかパルコープ親子稲刈り体験ツアー	平成29年9月23日 ～24日	消費者との農業体験（稲刈り体験・さつまいも収穫体験・福岡つくりもん祭り見学・栗拾い）
	おおさかパルコープ店舗交流販売事業	平成29年10月27日 ～29日	取引会社との店舗販売支援（各店舗にて餅つき交流）

## 2-4 経営不振農業者の経営改善支援

JAバンク富山では、農業者の経営再建に向け経営改善支援に取り組んでいます。

【平成29年度 農業者の経営改善支援等の取組実績(注1)】 (単位：先数、%)

		期初経営改善 支援取組先(注2)			再生計画策定率 = a / A	ランクアップ 率 = b / A
		A	Aのうち再生計画を 策定した先数 a	Aのうち期末に債務 者区分がランクアップ した先数(注3) b		
正常先①		-	-	-	-	-
要 注 意 先	うちその他要注意先②	6	2	1	33.3%	16.6%
	うち要管理先③	-	-	-	-	-
破綻懸念先④		2	1	-	50.0%	0%
実質破綻先⑤		2	1	-	50.0%	0%
破綻先⑥		-	-	-	-	-
小計(②～⑥の計)		10	4	1	40.0%	10.0%
合 計		10	4	1	40.0%	10.0%

(注1) 農業所得が主となる農業者を対象として、JAの事業年度で集計しています。

(注2) 経営改善支援取組先とは、JAが条件緩和や再生計画の策定など経営改善支援に取り組んでいる先をいいます。

(注3) 期末に債務者区分がランクアップした先とは、期末の債務者区分が期初よりランクアップした先をいいます。

(注4) 期末に債務者区分が変化しなかった先とは、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先をいいます。

### 3 経営の将来性を見極める融資手法をはじめ、担い手に適した資金供給手法の提供

## 3-1 負債整理資金による経営支援

JAバンク富山では、農業者の債務償還負担を軽減し、経営再建を支援するため、負債整理資金を取り扱っています。

【平成29年度 負債整理資金貸出実績】

(単位：百万円)

資金名	平成30年3月末残高
経済貸越借換資金	55
家畜飼料特別支援資金（注1）	42
農業経営負担軽減支援資金（注2）	7
合 計（注3）	105

（注1）家畜飼料特別支援資金は、過去の負債の償還が困難な畜産経営者に対する長期・低利の借換資金であり、JAなどの融資機関において取り扱っています。

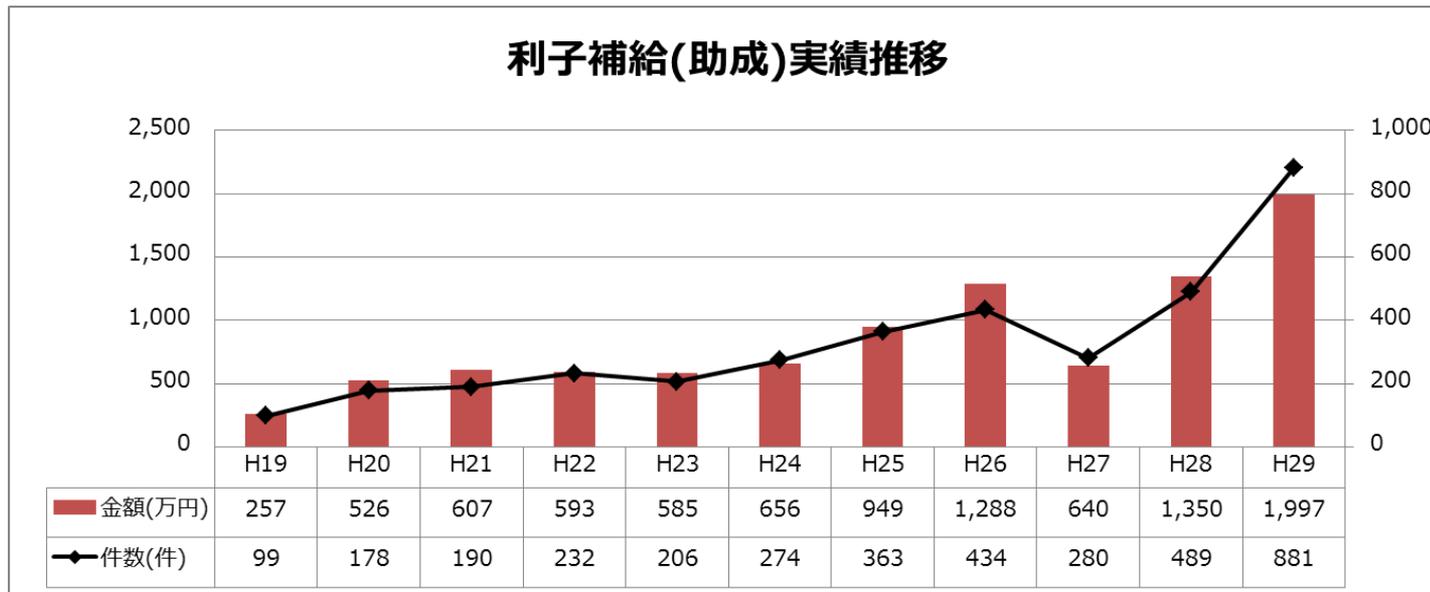
（注2）農業経営負担軽減支援資金は、営農に必要な資金を借り受けたために生じた負債の借換えのための制度資金であり、JAなどの融資機関において取り扱っています。

（注3）合計と小計の不一致は四捨五入によるもの。

## 3-2 農業融資への利子補給の実施

農業者に対する農業資金の融資のうち一定の要件を満たすものについて、農業振興等に貢献するために創設されたJAバンクアグリ・エコサポート基金が**最大1%の利子補給**(26年度までは利子助成)を行い、農業担い手をサポートしました。

**平成29年度は県内15JAで、881件、1,997万円の利子補給を行いました。(平成19年度からの11カ年累計実績は、延べ3,626名に約9,448百万円の利子補給(利子助成)を実施。)**



## 4 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

## 4-1 J Aバンク食農教育応援事業の展開

J Aバンク富山は、地域の小学生の農業に対する理解を促進するため、J Aバンク食農教育応援事業を展開し、農業に関する教材「農業とわたしたちの暮らし」の配布や農業体験学習の受入れなどに取り組んでいます。

教材「農業とわたしたちの暮らし」は、J Aバンクを通じて、平成29年度には県内の国公立小学校等200校へ、約11,000セットを配布し、学校の授業等において活用されています。



## 4-2 農山漁村等地域育成への貢献

県下JA等では、講演会・セミナー等の開催、地域貢献活動、食農教育活動などの幅広い実践活動に取り組んでいます。

### 【講演会・セミナー等の開催】

主催者名	イベント名(講演会名)	開催日(年月日)	内容
JAくろべ 黒部市農業再生協議会	「名水の里産地黒部」生産者大会	平成30年3月3日	講師 山本 康雄氏 題目「平成30年以降の米政策と JAグループの取り組み」 講師 相澤 良太氏 題目「業務用米の需要動向について」
JA高岡	地場農産物直売事業生産者大会	平成30年3月3日	講師 福島県JA会津よつば 中島 恵氏 題目「元気が出るこれからの地場農産物直売所」
JA高岡	農業者大会	平成30年3月28日	講師 北陸農政局富山支局 伊部功史郎氏 題目「米をめぐる状況について」
JAいなば	担い手研修会	平成30年3月22日	平成29年産米の反省と平成30年産米の重点対策 密苗、密播栽培ほか新技術の取組(各農機メーカー)

## 【地域貢献活動内容】

JA名	イベント名	内容
JAくろべ	環境美化活動	各施設周辺の清掃活動を年2回開催。
	職員の農家派遣	連続職場離脱を利用し農家の作業補助。
JAアルプス	朝ごはん食べよう運動	駅前通勤・通学者へおにぎりを配布し、朝ごはんの大切さをアピール。
	田植体験ツアー	親子田植体験（手植え・田植機）・ジャンボのり巻寿司作成。
	JA女性学校でワンポイント野菜講座	JA女性学校において毎回ワンポイント野菜栽培講座を開催。（6月～2月で5回開催）
	学校給食への新米贈呈	アルプス管内で収穫された新米を市町村へ寄贈し、学校給食で子供たちに地元の新米を食べてもらう。
JA富山市	とやまのゆる活	組合員に限定せず、JAに親しんでもらうため、月1回の行事を計画し、地産地消の料理教室や、普段の生活を豊かにする趣味活動などを行った。
JAいみず野	新米の贈呈	市内全小中学校の学校給食に、射水産コシヒカリ「米一番」の新米約1500kgを贈呈
JA高岡	バケツ稲づくり	地域の保育園・小学校と提携した食農教育活動の取組。
	米ニューケーション田	次世代を担う子供たちに実際に農作業を体験してもらい、農業の大切さを学ぶきっかけづくりとしている。今年度は梅干し加工も行い、伝承料理の継承も図った。
	地元プロスポーツチームとのコラボ企画	富山サンダーバースとのタイアップ企画として、農作業体験を実施。地域の子供たちに地産地消への理解促進とスポーツ振興などを広める。
JA氷見市	氷見市への寄付	保育園児の食育および食文化の振興と、春中ハンドの運営等に役立ててもらうことを目的に、ペットボトル「氷見はとむぎ茶」の売上1本につき5円を寄付。
JAいなば	スポーツ振興の為に寄付	JAいなばで販売している「越中はとむぎ茶」（ペットボトル）販売代金一部を小矢部市、高岡市のスポーツ振興の為に寄付、物品（トレーニングマット他）の寄贈。
	災害時警察活動協力	被災状況に関する情報提供、警察活動に必要な物資の提供又は安全安心情報の共有。

## 【食農教育活動内容①】

JA名	事業主体	活動名	活動内容等
J A みな穂	J A	学童農園 春作業	田植え作業体験、稲刈り作業体験
J A くらべ	J A	農業体験スクール	バケツ稲作体験、農業体験学習発表
	青壮年部	小学校農業体験学習	管内小学生による農業体験
	女性部	食農推進事業	菜の花栽培体験
	五十里ふれあい農園	親子じゃがいも栽培教室	じゃがいも栽培体験
		親子さつまいも栽培教室	さつまいも栽培体験
		親子秋冬野菜栽培教室	秋冬野菜栽培体験
		親子そば打ち体験教室	そば打ち体験
J A うおづ	J A	西布施りんご教室	りんご栽培体験
		加積りんご教室	りんご栽培体験、料理教室
		学校田稲作教室	田植え、稲刈り、ちゃぐりんを使用した授業、もちつき体験等
		稲作アート体験	田植え、稲刈り体験
		バケツ稲作教室	バケツ稲作体験
		じゃがいも栽培	じゃがいもの定植・収穫体験
		グリーンツーリズム	じゃがいもの定植・収穫体験
しいたけ栽培	菌床しいたけの栽培体験		
J A あおぼ	J A	田植え体験ツアー	田植え体験

## 【食農教育活動内容②】

JA名	事業主体	活動名	活動内容等
JA富山市	青年部太田支部 青年部新保支部 青年部熊野支部	小学生田植体験	田植え体験
		米作り指導	学校田での稲作体験、ちゃぐりんを使った食農教育
		小学生田植体験	田植え体験
		水稻収穫体験	稲刈り作業体験
JAなのはな	女性部	親子農業スクール	地元小学生を対象にした畑作業・見学
		グリーンツーリズム	農家1泊体験（農作業・伝承料理体験）
		親子農業体験・農業教室	さつまいも収穫体験と料理教室
		親子料理教室	地元食材を使った料理教室
JAいみず野	JA	バケツ稲作り	小学生による稲作り体験
		ちゃぐりん大会	食育にかかる親子の集い
		りんご収穫体験	りんご収穫体験
		ふれあいファーム	さつまいもの定植から収穫までの農業体験
	青年部	チャレンジ農業体験	小学生による農業体験
JA高岡	JA	夏休み子ども村	農業体験、食農教育
		米ニュケーション田	田植え、稲刈り、料理体験
		バケツ稲作り教室	バケツ稲作体験
		わくわくキッズ広場	食農学習、地元食材による料理体験

## 【食農教育活動内容③】

JA名	事業主体	活動名	活動内容等
JA氷見市	JA	はとむぎプランター栽培	はとむぎ栽培、加工体験
		水稲バケツ栽培	バケツ稲作体験
JAとなみ野	JA	農業体験スクール	地元園児、小中学生による農業体験
JAなんと	JA	親子野菜収穫体験	野菜収穫体験教室
		さつまいも収穫体験	さつまいも栽培・収穫体験
		ブルーベリー収穫体験	ブルーベリー栽培・収穫体験
		料理体験	さつまいもを使って料理体験
		親子野菜栽培体験	野菜の植付・管理・収穫等の体験
		野菜の栽培体験	野菜収穫体験
	親子さつまいも収穫体験	親子さつまいも栽培・収穫体験	
	青壮年部北野支部	ふれあい収穫体験	野菜の収穫体験
JAいなば	JA	パルコープ体験ツアー	田植え・稲刈り体験・野菜の定植体験
		アグリスクール	野菜栽培体験、料理教室
		稲作体験	バケツ稲作体験
	女性部	豆栽培とみそづくり	大豆栽培体験と味噌づくり教室
JA福光	JA	キッズクラブ	管内小学生を対象とした農業体験・料理教室